

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成2年10月3日

第27報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(珪) <i>Melosira granulata</i>	780	◎	○
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	60		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i>	80		
(珪) <i>Gyrosigma acuminatum</i>	20		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	100		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	200		
(緑) <i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	640	○	
(緑) <i>Oocystis lacustris</i>	160		
(緑) <i>Pediastrum bivae</i>	200		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	160		
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i>	240		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	80		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	20		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	40		◎
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	960	33.3	52.9
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	180	6.3	3.3
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	1740	60.4	43.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2880	総体積	4.66E+06
種 類 数	16	(μm^3)	

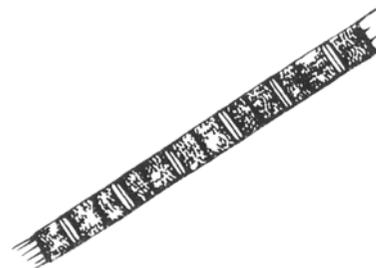
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Melosira granulata</i>	780

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Dictyosphaerium pulchellum</i>	640

植物プランクトン第1優占種



Melosira granulata

(メロシラグラヌラータ)

珪藻綱

細胞は円筒形で、糸状の群体を形成する。群体の両端に顕著な長い剛毛を1~3本有する。

植物プランクトン第2優占種



Dictyosphaerium pulchellum

(ディクチオスファエリウム プルケルム)

緑藻類

4、8、16、32細胞からなる球形ないし卵形の定数群体で、透明な寒天状の基質で包まれている。細胞はほぼ楕円形で、群体の中心から放射状に伸びる寒天質状の紐状体でつながっている。